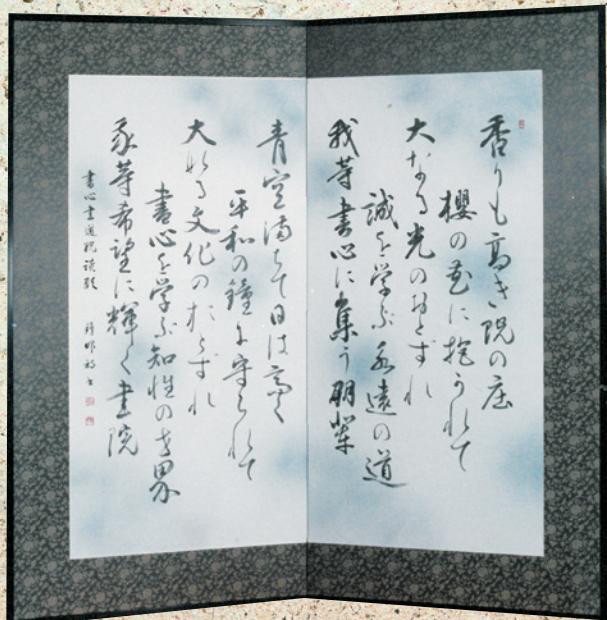


真心のこもつた一筆

書道は日本の文化の「書の精神」



書心書道院

詩書 清水鐘眼
書心書道院 自詠の院讚歌

・香りも高き院の庄

櫻の花に抱かれて

大なる光のおとずれ

誠を学ぶ永遠の道

我等書心に集う朋輩

・青空満ちて日は高く

平和の鐘に守られて

大なる文化のおとずれ

書心を学ぶ知性の世界

我等希望に輝く書院

院の庄について――

御醍醐天皇岐配流の砌、岡山県津
山市院の庄の曾祖母実家が行在所とな
り、御駐泊を賜わった歴史的縁も忘れ
多く、曾祖母の実家跡地の中、一万坪
は現在国の史跡として御醍醐天皇・児
島高徳合祀の作樂神社と、大門脇の桜
が往時を物語つて居ります。

社号は“桜”的故事により勅号で定め
られ、「児島高徳の文部省唱歌が終日
境内に流れ、観光参拝客で賑わって
居ります。

書心書道院

03-3422-1440 東京都世田谷区野沢3-39-3